

8がつの園だより

イラスト出典 メイト

セミの鳴き声が盛んになり盛夏を迎え、子どもたちは汗をかきながら元気に遊んでいます。

園ではしっかり水分補給し体調管理をするとともに、保育の工夫をしながら暑い日でも楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。

8月の予定

26日（火） ウキウキシアター 【3, 4, 5 歳児】

28日（木） 園医健診 【0, 3 歳児】

9月1日（月）～19日（金） 保育参観【1 歳児】

※この他に身体測定、避難訓練を行います。



お知らせ



・気温上昇により、午前中でも高温になり、WBGT（暑さ指数）の厳重警戒レベルに達する日も多くなっています。暑さが厳しい日は涼しい室内で遊べるようにしたいと思います。御了承ください。

・8月はインターシップや体験実習で外部からの来園者が保育に入ることが多くなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、9月1日から学生が実習に来ます。

詳しくは1階廊下の掲示板をご覧ください。



園長コラム



夏日、真夏日、猛暑日と暑さに変化が出ています。今までは朝のうちは少し、園庭で遊べるかな？という日もありましたが、この猛暑で園庭遊びも出来ない状態が続いています。園庭で遊べる日は、中原保育園の園児だけでなく、近隣の地域の親子も遊びに来てくれます。2階の地域子育て支援センターに遊びにきた親子も園庭に来て、在園児との交流を楽しんでいます。年長さんや大きいお友達が地域の小さなお友達に園庭遊具の遊び方を優しく教えてあげているのをよく見かけます。バケツに入った沢山のダンゴムシを見せ、双方で喜んでいます。前からの友達のように関わり、一緒に遊ぶことを自然に楽しんでいます。中原保育園は近隣の地域親子からも認知され、安心して利用できる福祉施設でありたいと思っています。園庭や室内での交流保育等、クラスに入っの交流保育も実施しています。近隣の未就学のお友達が遊び場に困っていただけましたらぜひ、中原保育園をご紹介します。

異年齢交流の様子



今月は、各クラスの異年齢児とのかかわりの様子をお伝えします。



イラスト出典 メイト

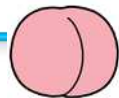
【いちご組】0歳児



園庭に出ると「この子は誰？」と話しかけてくれる幼児クラスのお友だち。最初は「？」の顔で固まっていた子どもたちも今では、当たり前のように横からおもちゃを借りています。

また、隣との仕切り扉を開けると、「あかちゃん」ともも組、みかん組さんが見つめてくれるので、ニッコリ笑顔でお返し。まだまだ、異年齢交流とはいきませんが、自分だけの世界から少しずつ周りに目が向くようになってきました。

【もも組】1歳児



園庭ではじーっと幼児クラスのお友達の遊びを観察して真似しています。すーっと中に入っている間にか仲間に加わっていたり・・・と関りを通して遊びを楽しんだり、優しく声をかけてもらって嬉しそうにしています。みかん組さんとは保育室を開放してコーナーを作り、自分で好きな遊びを選んで楽しむ異年齢交流をしています。一緒に遊ぶ中で子どもたちは、簡単なイメージを共有し、時には喧嘩もしながら、思いを伝え合い、いろいろな経験をしています♪

【みかん組】2歳児



時々幼児フロアをお散歩したりお部屋で遊ばせてもらったり、お兄さんお姉さんがどんなことをしているのかとても気になっています。先日のウキウキサマーでは、一緒に参加させてもらい、お面作りや魚釣りを楽しみました。お姉さんが色を塗っている様子を見て真似してみたり、魚釣りのやり方を教えてもらったり言葉を交わすことはあまりありませんが、そばで一緒に遊ぶだけで沢山のことを吸収している子どもたちです。

【ちゅうりっぷ組】3歳児



幼児フロアになって「ウキウキサマー」や「げんきっ子集会」などの異年齢で行う行事の機会が増え、はじめは緊張していた様子のちゅうりっぷ組も優しいお兄さんお姉さんのおかげですっかり慣れ、楽しんでいます。

お世話好きな子の多いちゅうりっぷ組は、小さいお友達が遊びに来てくれると、両手を広げて「おいで～」と受け入れ、頼りになる姿も見せてくれています。

【ひまわり組】4歳児



7月からゆり組さんと一緒にお昼ご飯をバイキング形式で食べています。ペアになり、やさしく教えてもらっています。初めは名前もわからなかった子もいましたが、回数を重ねるうちに名前を覚えたり、会話もできるようになってきました。今月は夏ならではの遊びも一緒に楽しんでいけたらと思います。

【ゆり組】5歳児



7月に行われた「ウキウキサマー」ではちゅうりっぷ組やひまわり組のお友達に楽しんでもらいたいとおはなしタイムで考えた射的やわなげの小物を作ってくれました♪

保育園の一番のお兄さん、お姉さんとして、優しい気持ちで関わろうとしてくれる姿が頼もしく感じています。小さいクラスも時々遊びに来てくれるのが嬉しいようです♪

日々の日常の中でも、自然な異年齢交流が見られています。その中で、遊び方や友達との関わり方を学び、年下のお友達に優しくしたいという気持ちが、自然と芽生えてくるのでしょうか。

